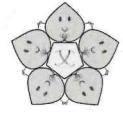


# 桃五だより



No.569

(11月号)

杉並区立桃井第五小学校

<http://www.suginami-school.ed.jp/momo5shou/>

2018. 10. 31

## 「備えあれば 憂いなし」

副校長 戸口 満

校庭の木々も色づき、朝晩の冷え込みに秋の深まりを感じる頃となりました。繰り返される四季の移り変わりは、日本の自然の豊かさの象徴でもあります。一方で、この二学期は自然に関する災害にも多く見舞われました。9月上旬には、北海道胆振東部地震が発生しました。10月上旬にかけ二週続けて大型の台風が列島を縦断し、全国各地に傷跡を残していったことも記憶に新しいことです。

先月、震災救援所訓練に向けての役員会が行われました。震災が起こった場合に、桃井第五小学校が地域住民の避難場所となっており、救援施設として開設するための訓練に向けての準備会です。中瀬自治会、下井草東部自治会、神戸町会の代表の方々、そして本校PTA、おやじの会等、約20名の地域の方が集まりました。震災は、いつ起こるか分かりません。学校に教職員がいない時間帯に起こることも十分に考えられ、予想されます。区役所の担当部署の方を中心に、訓練日の救援所開設までの流れ、それぞれの役割について順を追って確認しました。また、この日には、今年度新たに開設された水道管直結の蛇口の設置や救援所の物品の事前点検作業も実施されました。マンホール設置用や簡易型のトイレ、バルーン投光器等の物品の他に、大人用の紙おむつや車いす、聴覚障害者のための筆談用ボードのように様々な方が避難してくることを想定した物も備蓄されていました。実際に発災し

た場合には、組織を立ち上げると共に物品の移動や設置等、多くの人の力が必要となります。地域の住民の方々の協力なしには十分に機能しないことも考えられます。

「桃井第五小学校 震災救援所訓練」は本月10日(土)10時から、本校の校庭及び体育館で実施されます。当日は、備蓄されている物品の見学や起震車による地震の体験等も行う予定になっています。日頃から準備をしっかりと整えておくと、いざという時に慌てなくて済みます。ぜひ、お子さんと共に会場にお越しいただき、家族で体験し防災意識を高める機会にいただければ幸いです。

さて、今月の16日(金)17日(土)には音楽会が開催されます。三年前に始まり今回は二回目の開催になります。各学年、合奏曲と合唱曲を披露する予定です。子供たちも本番に向けて練習に余念がありません。「♪心をあわせて 音をあわせて♪ かがやけ桃五の子どもたち」というテーマのもと、日々の練習に取り組んでいます。一人一人の歌声がすばらしいハーモニーとなって会場を包み込み、客席の皆様の心に届くすてきな音楽会となることを願っています。多くの保護者、地域の皆さまのお越しをお待ちしています。なお、当日、演奏中は会場の出入りはできませんので開始時刻を確かめ、余裕をもってご来校ください。ご理解とご協力の程、よろしくお願いいたします。

11月の生活指導目標  
進んで仕事をしよう

- そうじ当番、給食当番の仕事をしっかりしよう
- クラスの係の仕事は責任をもってしよう
- 自分から進んで仕事を見つけてしよう
- みんなで協力して仕事をしよう

学校では、みんなが気持ちよく生活するために、毎日いろいろな活動があります。各学級で、係や当番の仕事があり、その仕事を責任をもって取り組むよう指導しています。自分たちの学校や学級が、自分もまわりも過ごしやすいようになるために活動できることをめざします。